

他人を操れ。  
結果が欲しければ  
心の中に魔王を宿らせろ。

GACKTの  
ドス黒い  
メンタリズム

自己 他者 結果 未来 人生 116個のメンタリズム  
すべてを思い通りに操るための

GACKTの黒すぎる手口

支配 掌握 操作 暴虐 抹消 打算 誘惑 読心 服従 懐柔 脅迫 洗脳

GACKTシリーズ  
累計30万部  
突破!!

NORTH VILLAGE

**【支配】【操作】【暴虐】【誘惑】【読心】【脅迫】【洗脳】**

**GACKT の黒すぎる手口が明らかに！**

**「人生を思い通り」にするための、ドス黒いメンタリズム。**

GACKT 待望の最新刊『GACKT のドス黒いメンタリズム』が発売！

様々な憶測が飛び交った長期休養、炎上、スキャンダル、そして電撃復活。話題にこと欠かない唯一無二のアーティスト GACKT、待望の最新刊、『GACKT のドス黒いメンタリズム』が本日12月15日に発売となった。

出版元/制作は、『GACKT の勝ち方』、『GACKT 超思考術』と、ベストセラーが続いている出版社 NORTH VILLAGE。

「【支配】【操作】【暴虐】【誘惑】【読心】【脅迫】【洗脳】 GACKT の黒すぎる手口」と銘打ち、格付け番組連勝記録、日本アカデミー賞優秀主演男優賞受賞、実業・ビジネスでの大成功と、圧倒的な結果を出し続ける GACKT の「黒すぎる手口」がついに明らかになる。帯には「他人を操れ。結果が欲しければ心の中に魔王 (GACKT) を宿らせろ」と記載されている。

本文では、GACKT自身の心理テクニックを交え、印象や会話、他者そして自分の心を自由に操り、私生活やビジネスにおいても「今日から使える」メンタリズムが記されている。

「なるほど」「だから GACKT は結果を出せるんだ」と納得のいく一冊となっている。

「常識をぶっ壊せ」と題された第1章を皮切りに、「人間関係を操れ」

「会話で優位に立て」「他者を調教しろ」「ビジネスで結果を生め」などといった力強い章タイトルが続き、「人生を思い通り」という章で結ばれた、充実した内容となっている。

今回、編集を担当した北里洋平から『GACKTのドス黒いメンタリズム』制作秘話を聞いた。



執筆当時、マルタ共和国に滞在していた GACKT。

編集者が次の本の打ち合わせを依頼したところ、

「いいよ。ただ、ボクはマルタにいる。来れるか?」と返答があった。

コロナ禍の真っ只中で、海外への移動が困難な状況があり、渡航への不安を漏らした編集者に GACKT は、「行けるよ、ボクも来れたんだから」と一言。その一言で、マルタでの制作が決定した。



検査やトランジットを含め、丸2日の旅程を経てマルタに到着した編集者。マルタはロックダウンされており、ほとんどのレストランが閉まっていたのだが、**GACKTは編集者を自宅に呼び、手料理を振舞った**という。生活感の感じられない、私生活が謎に包まれたGACKTの手料理。

その時のことをGACKTは『GACKTのドス黒いメンタリズム』でも書いている。

「ボクはマルタで、20年ぶりに自炊をした。自ら出汁をとり、素材には下味をつけ、日本からはるばる遊びにきた友人に手料理を振舞った」

しかし、「美味しすぎてあっという間に食べてしまった」と語る、編集者への苦言も書かれている。

**「ボクが何時間もかけて作った料理を、一瞬で平らげる友人を目にして、殺意が湧いた」**

編集者はその後、「料理をする側の気持ちを知ったほうがいい」と、GACKTと（人生初めての）料理をすることで、料理の大変さ、そしてゆっくり食べることの大切さを知ったという。

さらに同著では、「掃除をしてくれる、料理を作ってくれる妻には金を払うべきだ」という「仕事」と「対価」に対する視線や、そうすることで生まれるメンタリズムについても触れられている。食事だけではなく、インタビューを重ねながら、毎日のようにGACKTと過ごした編集者。

本の制作をしながら、GACKTの友人であるカジノオーナーの厚意で、カジノを貸し切り、「カジノ対決」を撮影したり、編集者が「GACKTさんをボコボコにして『ギャフン』と言わせたい!」という目的のもと、**マルタのビーチでGACKTを80発殴る**という、メチャクチャなパンチ対決を持ちかけたりと、（その様子はNORTH VILLAGEが運営するYoutubeチャンネル「DROPOUT.PRESS」で公開されている）刺激に満ちた日々を送りながら、制作は順調に進んだという。

カジノ対決やパンチ対決など、一見遊んでいるようにも思えるが、それらも全て同著に活かされている。

例えば、上述したビーチでの撮影時。

殴り合っている二人を見て、「なにをやってるの?」と不安げに尋ねてきた現地の若者にGACKTは、自分の名前を伝え、「サーチしてみて」と促す。「あ、知ってる!」と驚く若者と話を弾ませ、「YouTubeをチェックするよ!」という流れまで持っていったという。

**「ダイヤモンドの原石、つまりチャンスは街中に転がっている。(中略)ほとんどの人はそれをダイヤモンドの原石だと思わず、自分には関係のないことだと思っている」**



そして撮影時のことを挙げ、

「自分のファンを増やすことも、またチャンスだ。ファンというのは自分のことをサポートし、応援してくれる人。それは芸能人にかかわらず、全ての人に存在するもの」と続けた。

このように同著ではファンを獲得する心理テクニックも紹介されている。

10日以上にわたるマルタ滞在期間の殆どを GACKT と過ごした編集者。

インタビュー以外の何気ない会話の中にも、実は GACKT 流のメンタリズムが散りばめられていたという。人を成長させる褒め方、会話におけるイニシアティブの取り方、選択肢を操る話の持っていく方など、GACKT の自然な会話の中にも、心理テクニックとして利用できるメソッドが潜んでおり、それらも本著に記されている。

「今回のインタビューを経て、改めてこの本を読むと、人間関係や社会の中で有用なノウハウ、そういった『使える』メンタリズムだけではなく、GACKT さんの本音やいつまでも大切にしたいメッセージが色濃く詰まった本になっていると感じました」

そう結んだ編集者。

今回の著書は、帯に「**黒すぎる手口**」と銘打たれている。

しかし、例えば本文中に「ボクは黒に近いグレーだ」という言葉がある。その裏には「人にどう思われようが関係ない。全てにおける基準は自分」という明確な姿勢がある。「世間」という尺度で見ると黒い色に見える手口も、その実、**人生を自分のものにする示唆に富んでいる**と言えるだろう。

この本の発売数日前、見本を手にした GACKT は、そばにいた仲間に、

「ねえ見てよ、ヒドくないこの本？ このタイトルと帯。黒すぎる手口って、**どれだけボクを悪者にしたいんだよ**」と言って周囲の笑いを誘っていた。

『GACKT のドス黒いメンタリズム』は、世界情勢が揺れ動く昨今、「自分らしく生きること」さえままならない世の中で、「**人生を思い通り**」にするための言葉とテクニックに満ちた一冊になっている。

『GACKT のドス黒いメンタリズム』特別インタビュー & マルタ島自宅公開動画はこちらで配信。

NORTH VILLAGE YouTube チャンネル：

<https://www.youtube.com/c/NORTHVILLAGEofficialYouTube>

『GACKT のドス黒いメンタリズム』特設サイト：

<https://northvillage.asia/gacktnodosuguroimentalism/>

最新情報や特別動画は『GACKTのドス黒いメンタリズム』公式 LINE アカウントにて配信中!

LINE 公式アカウント

友達追加 ID: @905fbdps

友達追加 URL:

<https://lin.ee/yG6M1d4>

『GACKTのドス黒いメンタリズム』は Amazon でも絶賛発売中!

<https://www.amazon.co.jp/dp/4861133793>



『GACKTのドス黒いメンタリズム』 GACKT 著

発行：NORTH VILLAGE

発売：サンクチュアリ出版

【NORTH VILLAGE WEBSITE】

<https://northvillage.asia>

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社 NORTH VILLAGE 担当：甲斐

電話：03-5422-3557 メールアドレス：info@northvillage.asia